

事業名	姉妹友好交流事業費			調書番号	72
細事業名	山梨県四川省友好促進事業費補助金	財務コード	111002		
担当部課室	観光 部 国際観光交流 課 国際交流 担当 (内線)	4403			

事業の概要

実施期間	始期 S62 年度 ~ 終期 H29 年度				
実施主体	山梨県四川省友好県民会議(補助)				
目的	だれ(何)を対象に		その対象をどのような状態にして		結果、何に結びつけるのか
	県民	⇒	四川省への理解と関心が高まっている	⇒	山梨県と四川省との民間交流の促進
内容	1 中国語講座開催事業 県内で行う中国語講座開催事業 2 交流活動事業 四川省を訪問して行う観光客や教育旅行の誘致に係る活動、県産品の販路拡大のために行う市場調査、四川省からの友好訪問団の受入れ、会報の発行などの情報提供・普及啓発などの事業				

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
活動指標	中国語講座開催事業…講座開催回数 (交流活動事業は平成24年度以降、27年度のみの実施であるため、指標としない。)	目標	-	153	149	150	150	150	-
		実績(見込)	151	150	149	150	150	150	
		達成率	-	98.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		達成区分		b	b	b	b	b	
成果指標	中国語講座延べ受講者数	目標	-	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	-
		実績(見込)	984	926	950	812	641	650	
		達成率	-	92.6	95.0	81.2	64.1	65.0	
		達成区分		b	b	b	c	c	
決算(予算) 単位:千円		384	384	384	792	384	884	0	

事業の評価(平成28年度の業績評価)

活動指標	b	評価	平成24年度以降、平成27年度を除き交流活動事業が実施されていないため評価しない。中国語講座の開催回数は、計画どおりであり、活動指標としては、「b」評価とする。
成果指標	c		中国語講座の延べ受講者数の減少は、会員の高齢化や、新規会員の獲得数の低さなどによるものであり、目標値に届いていないため、「c」評価とする。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が低い		
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(平成30年度には、四川省友好県民会議は解散する予定であり、補助金の支出もない予定である。 )		
	説明			
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない		
	説明	平成29年度総会において、組織目標の達成、会員の高齢化等により、平成30年度に会議を解散する意向		
見直しの余地	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない		
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他(平成30年度には、四川省友好県民会議は解散する予定であり、補助金の支出もない予定である。 )		
	説明			
その他	説明			
見直しの必要性	有	組織目標を達成し四川省友好県民会議自体が解散する方向であるため、補助金を廃止する必要がある。		

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

廃止	説明	四川省友好県民会議は、一定の役割を終えたことから、解散する意向を示したため、補助金を廃止する。
----	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。